

2021年3月6日 (Day 1)  
香港日本語教育セミナー2021 (オンライン) 香港日本語教育研究会

## キャリア形成につながる 日本語教育の実践デザイン ー協働学習の理念に基づいてー

金 孝卿  
(早稲田大学)

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 1

1

### 自己紹介

- ◆専門 **日本語教育学** 博士(人文科学)  
日本語教育のピア・ラーニング(協働学習)
- \*ピア内省(成人学習者の自律、協働的学び、対話と内省のデザイン)  
アカデミック・ジャパニーズ、異文化理解教育  
ビジネスコミュニケーション教育、教師養成・研修
- ◆これまで
  - 1999～ 日本語学習者の自律・内省・協働学習の実践・研究
  - 2006～ 国際交流基金日本語国際センター(教師研修)
  - 2012～ 国際交流基金シドニー日本文化センター(日本語アドバイザー)
  - 2014～ 大阪大学国際教育交流センター(留学生教育)
  - 2018～ 早稲田大学日本語教育研究センター(留学生教育, 教師養成)
- ★協働実践研究会 2010年設立(池田・館岡・近藤・金・岩田)

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 2

2

### 内容

1. 日本の外国人労働者を取り巻く環境
  - ・外国人労働者の増加
  - ・外国人材の受け入れ・共生のための施策等
2. 留学生を含む外国人材の「学びの継続」の支援
  - ・生涯学習, キャリア論, 職場学習論
3. 協働学習にもとづくコミュニケーションの実践例
  - ・社会とのつながりの実現と個の成長を支援する

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 3

3

### 外国人労働者の総数(2020.10)

- ・令和2年5月1日現在(「外国人雇用状況」の届出状況) :  
1,724,328人(前年比 65,524人(4.0%)増)
- ・国・地域別上位3か国
  - ベトナム (全体の 25.7%)
  - 中国 (同 24.3%)
  - フィリピン (同 10.7%)
- ・増加率の高い国・地域
  - ベトナム (10.6%増)
  - ネパール (8.6%増)
  - インドネシア (4.0%増)

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 4

4

### 在留資格別外国人労働者数(2020年10月)

外国人労働者数は 1,724,328人 (前年同期比4.0%増)

在留資格	外国人数	全体構成比	対前年末比
身分に基づく在留資格 (永住者・配偶者・定住者)	546,469人	(構成比 31.7%)	(定住者-0.7%)
留学を含む資格外活動	370,346人	(構成比 21.5%)	(留学-3.7%)
技能実習	402,356人	(構成比 4.8%)	(+19.7%)
専門的・技術的分野の資格※ (技術・人文科学・国際業務・法律・高度専門・興行・介護・技能など)	359,520人	(構成比 20.8%)	(+9.3%)
特定活動(外交官等の家事使用人・インターンシップ・留学生の就労等)	45,565人	(構成比 2.6%)	(+9.8%)

※「外国人雇用状況」の届出状況まとめ  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11555000/000729116.pdf> 厚生労働省統計より発表者作成

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 5

5

### 留学生を含む外国人材の獲得に向けた政策

- 高度人材ポイント制(高度専門職ビザ)(2012年5月)
- 在留資格「特定技能ビザ」の新設(2019年4月)

【就労が認められる在留資格の技能水準】

出入国在留管理庁(2019)「在留資格別特定技能について」および外国人材(在留資格別特定技能)の確保等」  
<https://www.meti.go.jp/press/2019/08/20190809002/20190809002-1.pdf>

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 6

6

### 日本政府の方針と具体的な施策

- 外国人の受け入れ・共生のための総合的施策（2019）
- （高度）外国人材の活躍推進に関する取り組み（2020）

★外国人留学生等の高度人材の国内就職の促進  
ビジネス日本語教育プログラムの開発の促進  
採用後の多様な人材育成への政策的な支援

★企業と大学等の連携への支援  
企業間のノウハウの共有

- インターンシップやビジネス日本語を身につける教育プログラムの策定
- 職場内での効果的なコミュニケーションのためのコンテンツや学び方の活用（今後）

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/portal/foreign\\_talent/pdf/follow\\_up.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/portal/foreign_talent/pdf/follow_up.pdf)

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 7

7

### 外国人の活躍に関わる日本語教育研究に必要な観点

施策は、外国人留学生等の高度外国人材の育成、外国人材の受け入れ・採用後の支援→**中長期的な人材の育成**を視野に入れている

↓

成人の外国人材の「学びの継続」を支援する

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 8

8

### 成人の外国人材の「学びの継続」

- 「働くことに関する個の成長」
  - 生涯学習の機会としての日本語教育
  - 心理学におけるキャリア論のシフト（岡田2013）
    - 主観的な自己概念の構築
    - 他者との関係性やアイデンティティの変容
- 「職場内外での他者とのつながりと学び」
  - 職場内外での他者との関係と若手社員の能力向上の関係（中原2010）
    - 上司や部下・同期からの支援（業務＜精神）
    - 職場の人・社外の人（両方）とのかわり（視点の拡大）

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 9

9

### 協働学習の理念にもとづく「コミュニケーションの実践」

- 日本語教育における協働学習（協働の概念要素）  
池田・館岡（2007）

**対等 対話 プロセス 創造 互恵性**  
 （互いの尊重）（可視化・言語化）（継続・共有）（創発・創造）（価値づけ）

**ピア・ラーニングとは、仲間（peer）と協力して学ぶ（learn）方法です。言葉を媒介として、学習者同士が協力して学習課題を遂行していきます。**

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 10

10

### 外国人材の社外でのケース学習の実践

- 元留学生社会人交流会

- 2016年～2018年（約2年間）
- 関西経済連合会「グローバル人材活用運営協議会」事業
- 会員企業に勤める外国人社員の横のつながり
- 月1回の「ケース学習の実践」

金孝輔（2018）「新連載：国境を越えて日本で働く人たちを支える—新たな学びの共同体の構築—」第1回～第6回、『労働情報月報』No.107～112, pp.1～4, 公益社団法人関西経済連合会 <https://www.kankeiren.or.jp/geppou/2018/>

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 11

11

「ほう・れん・そう？」

私は、インドに経営官として勤務している日本人（奥田）です。自社の営業責任に勤められています。営業ではインドの営業責任者を筆頭に、90名ほどのインド人と日本人の自営業スタッフが働いています。

私は最初は営業から、新設された支社にいて、インド工場全体の統括をしています。社内では基本的に英語でコミュニケーションをとっています。経営のなかには、自筆に任じたこともあり、自筆と自筆責任に精通しているインド人が多くいて、私がインド人経営とつまく意思の疎通ができていない時は助けてくれます。

ところが、3年経った等でも困っていることがあります。インド支社内での業務や相談の依頼が響かないのです。自筆でなら、報告、連絡、相談、いわゆる「ほう・れん・そう」が徹底していて、報告書や日報を出すというシステムがありました。解があれば、必ず自筆のところに相談にきますし、部署間での情報交換もできました。しかし、インドでは、業務からの報告が私たちに上から

**ケース5**  
ほう・れん・そう？！

『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 職場のダイバーシティで学び合う』近藤彰・金孝輔・池田玲子（2013）コ出版  
303/309 Copyright©2020 Kim-HYOQUNG. All Rights Reserved. 12

12

### ケース学習のための設問例

- (1) それぞれの気持ちを考えてみましょう。
- (2) この状況で何が問題だと考えますか。
- (3) あなたにも似た経験がありますか。
- (4) あなただったら、このような場合どのように行動しますか。
- (5) 相談された場合、どのようなアドバイスをしますか。

『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 職場のダイバーシティで学び合う』新藤彩・金孝卿・池田玲子(2013) ココ出版  
Copyright©2020 KIM-HYOGYUNG. All Rights Reserved.

13

### 社外でのケース学習の経験と職場での実践の往還

- ・ 外国人社員の継続参加者へのインタビュー調査（金2019a）

↓

- \* Kolbの経験学習モデルにもとづき、「省察」「発見」「動機付け」の観点から分析 → **社内での意識と行動の変容へ**

「日本語についての自信の向上と職場での発信力へのつながり」  
「職場でのコミュニケーションへの意識の向上」  
「自分の経験への振り返りと異文化で働くことへの理解の深まり」

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyogyung. All Rights Reserved.

14

### 企業と大学の連携による実践

- ・ **現役外国人社員と留学生が共に学ぶ実践**
- ・ **ビジネスコミュニケーションのためのケース学習実践（金2018）**

金孝卿（2018）「元留学生社会人交流会「サロン・デ・ゼクパット」におけるケース学習の実践：企業と大学の協働による学びの場の構築に向けて」『多文化社会と留学生交流』第22号，大阪大学国際教育交流センター，57-65.  
Copyright©2020 Kim Hyogyung. All Rights Reserved.



15

### 企業や行政・大学等からの参加者の声

- ・ 外国人社員の「問題」の捉え方や行動の文化的な違い、彼らが置かれた職場環境についての気づきを得ている

↑

- \* 現役の外国人社員は、異文化の中で働く際に起こりうる問題をいかに協働的に解決するかという点を強く意識している。
- \* ケース学習の討論の中で、次のような解決策に言及することが多い。
  - ・ 「前提や情報を共有する」
  - ・ 「他者の視点や立場に立つ」
  - ・ 「コンフリクトマネジメントのスキルが必要」

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyogyung. All Rights Reserved.

16

### 企業と大学の連携による実践

- ・ **現役外国人社員と留学生が共に学ぶ実践**
- ・ **ビジネスコミュニケーションのためのケース学習実践（金2018）**



17

### 留学生参加者の声

- ・ 会社生活への漠然とした不安が軽減
- ・ キャリアのイメージをつかんだり、就活へのヒントを得ている

↑

- \* ケース学習の討論の中で職場での行動やそう思う理由について、様々な角度から共有される
  - ・ 「問題の背景には、異文化だけでなく年代や個性もかかわっている」
  - ・ 「仕事への評価は、成果を認めるところと指摘するところをわかりやすくするべき」
  - ・ 「報告、連絡、相談の重要性」
  - ・ 「書式と内容の両方がベストなら、それを目指すべき」

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyogyung. All Rights Reserved.

18

### 若手社員向け研修（2018） （日経HR主催・関西経済連合会共催）

- ・日本で働く外国人材のためのケース学習ワークショップ  
—職場での問題解決能力・異文化理解力を鍛える—
- （1）ケース学習体験  
（2）職場の問題解決のためのアクションプラン

関西と関東をつなぐ「ハイブリッド型」遠隔研修



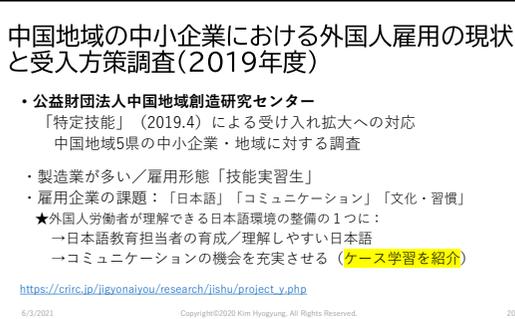
Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 6/3/2021 19

19

### 中国地域の中小企業における外国人雇用の現状と受入方策調査(2019年度)

- ・公益財団法人中国地域創造研究センター  
「特定技能」（2019.4）による受け入れ拡大への対応  
中国地域5県の中小企業・地域に対する調査
- ・製造業が多い／雇用形態「技能実習生」
- ・雇用企業の課題：「日本語」「コミュニケーション」「文化・習慣」
- ★外国人労働者が理解できる日本語環境の整備の1つに：  
→日本語教育担当者の育成／理解しやすい日本語  
→コミュニケーションの機会を充実させる（**ケース学習を紹介**）

[https://cific.jp/liyonaivou/research/jishu/project\\_v.php](https://cific.jp/liyonaivou/research/jishu/project_v.php)



6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 20

20

### 留学生向けのビジネスコミュニケーションの授業

- ・「大学におけるビジネスコミュニケーション教育のためのコースデザイン」の実践報告(金2016)
- ・働くことに関する自己概念の形成
- ・課題達成のための総合的なコミュニケーション能力
- ・問題解決・異文化理解能力

金孝卿 (2016) 「ビジネスコミュニケーション教育のためのコース・デザインの検証—2014年度及び2015年度の『ビジネス日本語』コースの実験報告—」多文化社会と留学生教育, 大阪大学国際教育交流センター (20)p.41~54. [https://ir.libraru.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/55553/MESE\\_20\\_011.pdf](https://ir.libraru.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/55553/MESE_20_011.pdf)



6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 21

21

### オンラインでのケース学習の設計 (金・山田2019)

コースのしめ	授業前	授業中	授業後	コースの終わり
イントロクッション	事前課題	Live Class	事後課題	総合リフレクション
はじめに →授業の目的・学習目標を知り	準備 →目標設定・ケース教材を分析する	実践 →小グループによる討論で、問題解決の方向性を考える	リフレクション →討論を振り返り、自分の実践と関係づけて考える	総合リフレクション
・授業の目標・内容を事前に把握しておく →事前アンケート →日本語レベルチェック	・事前課題の学習方法に関する事前調査を実施する →事前アンケート →ケース教材を分析・事前課題を確認する	・ケース教材の理解と実践 →事前課題（グループワーク） →実践解決のための方法を考える	・ケースの課題の復習 →内容レポートの作成	・Final Report →自己リフレクション（感想・実践・課題などに関する自己評価）の提出

金孝卿・山田真知子 (2019) 「オンラインでのケース学習における学習者の学び：問題解決のための協働的なコミュニケーションに着目して」多文化社会と留学生教育, 大阪大学国際教育交流センター研究論集 (23)p.43-52. [https://ir.libraru.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/71586/MESE\\_23\\_043.pdf](https://ir.libraru.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/71586/MESE_23_043.pdf)

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 22

22

### リンクトイン (LinkedIn)

企業訪問インタビュー (2018~)

- ・ <https://japi-oshigoto.com/interview/linkedin/>
- ＊同じカルチャーを持って世界中の人と仕事をする
- ＊外国人営業担当が語る日本で働くこととやりの見つけ方

〈←一般社団法人日本国際化推進協会〉



6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 23

23

### 株式会社 八芳園

- ・ <https://japi-oshigoto.com/interview/happo-en/>
- ＊日本文化を海外に伝える外国籍社員
- ＊多文化組織が生み出す価値

〈←一般社団法人日本国際化推進協会〉



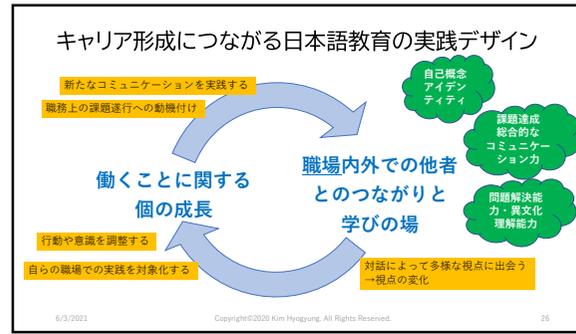
<https://japi-oshigoto.com/interview/happo-en/>

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoyoung. All Rights Reserved. 24

24



25



26

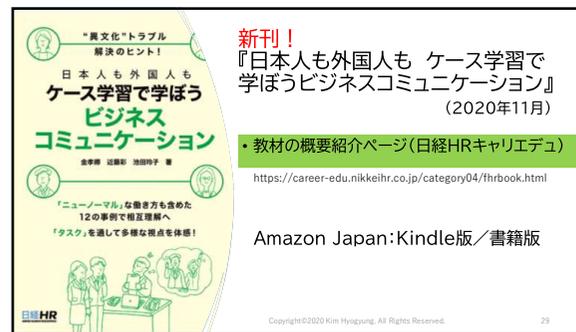
研究は以下の助成を受けて行っています。

- 『外国人社員の異業種協働型ビジネスコミュニケーション研修プログラムの開発研究』文部科学省化学研究費補助金研究基盤研究（C）（一般）研究代表者：金孝卿 課題番号：17K02851（2017～2020）
- 『外国人材と組織の変革を支援する対話型ビジネスコミュニケーション研修モデルの構築』文部科学省化学研究費補助金研究基盤研究（C）（一般）研究代表者：金孝卿 課題番号：20K00736（2020～2024）

27



28



29



30

“異文化”トラブル 解決のヒント！

日本人も外国人も ケース学習で学ぼう

ビジネス コミュニケーション

金孝卿 近藤彩 池田玲子 著

「ニューノーマル」な働き方も多岐な 12の事例で相互理解へ

「タスク」を通して多様な視点を体験！

Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 31

31

### 主な参考文献

- 池田玲子・館岡洋子(2007)『ピア・ラーニング入門 創造的な学びのデザインのために』ひつじ書房 71-109
- 岡田昌毅(2013)『働く人の心理学』カニシヤ出版
- 香川秀太(2015)『越境的な対話と学びとは何かープロセス、実践方法、理論』香川秀太・青山征彦編『越境する対話と学びー異質な人・組織・コミュニティをつなぐー』新曜社、35-64.
- 金孝卿(2006)『第二言語としての日本語教室における「ピア内省」活動の研究』つじ書房.
- 金孝卿(2018)『元留学生社会人交流会「ケコン・テゼラス」(Vt)におけるケース学習の実践：企業と大学の協働による学びの場の構築に向けて』『多文化社会と留学生交流』第22号、大阪大学国際教育交流センター 57-65.
- 金孝卿(2019a)『ケース学習を用いた職場外での学びの場の意義ー外国人社員参加者及び人事担当者へのインタビューから』『2019年度日本語教育学会春季大会予備集』424-427.
- 金孝卿(2019b)『企業の多文化共生環境のためのケース学習ー対話による問題解決プロセスの意義ー』韓国日本語教育学会・協働実践研究会(日本) 2019年度冬季国際学術大会(第36回)予備集
- 金孝卿(2019c)『大学における留学生の支援』『ことばで社会をつなぐ仕事 日本語教育者のキャリア・ガイド』義永未央子・島津自代・桜井千穂編著、凡人社、pp.68-71.
- 金孝卿・近藤彩(2017)『人材育成を目指すビジネスコミュニケーション教育』『日本語教育通信 日本語・日本語教育を研究する 第44回』<https://www.jpof.go.jp/j/project/japanese/teach/tsushin/research/201702.html>
- 近藤彩(2018a)『職場につながるライティング教育ー相互理解・問題解決・協働を可能にするケース学習』、村岡典子・鎌田美千子・七井智久子(編著)『大学と社会をつなぐライティング教育』、くろしお出版、177-195.
- 近藤彩(2018b)『日本語教育関係者と企業関係者における異業種の協働ー企業研修を行う講師育成プログラムの開発ー』『Bジャーナル』創刊号、ビジネス日本語研究会、16-28.

6/3/2021 Copyright©2020 Kim Hyoqung. All Rights Reserved. 32

32

- 近藤彩・金孝卿(2010)『「ケース活動」における学びの実態ービジネス上のコンフリクトの教材化に向けて』『日本語文化研究会論集』16、国際交流基金日本語国際センター・政策研究大学院大学、15-31.
- 近藤彩・金孝卿・池田玲子(2019)『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 職場のダイバーシティで学び合う』【教材編2】』コロ出版
- 近藤彩・金孝卿・池田玲子(2015)『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習【解説編】：職場のダイバーシティで学び合う』コロ出版
- 近藤彩・金孝卿・福永由佳・ヤルディムグダ・池田玲子(2013)『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 職場のダイバーシティで学び合う』【教材編】』コロ出版
- 中村佐里・波多野和彦(2019)『生涯学習とその機会提供についてードイツの生涯学習を中心にー』『江戸川大学教職課程センター紀要』21-27.
- 中原淳(2010)『職場学習論 仕事の学びを科学する』東京大学出版会
- 日本語教育学会(2008)『平成20年度文化庁日本語教育研究委託 外国人に対する実践的な日本語教育の研究開発(「生活者としての外国人」のための日本語教育事業)報告書』<http://www.nka.or.jp/pdf/hokokusho/hokokusho090420.pdf>
- 厚生労働省(2019)『外国人雇用状況』の届出状況まとめ(令和元年10月末現在)報道資料 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_09109.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09109.html)
- 内閣官房日本経済再生総合事務局(2020)『外国人材の活躍推進に関する成長戦略施策の進捗状況及び高度外国人材活躍推進プラットフォームに係る取組状況』[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/p\\_ortal/foreign\\_talent/pdf/follow\\_up.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/p_ortal/foreign_talent/pdf/follow_up.pdf)
- 法務省(2019)『外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策(改訂)令和元年12月20日 外国人材の受入れ・共生に関する 関係閣僚会議』 <http://www.moj.go.jp/content/001311603.pdf>

33

33